

岩見沢市

ボランティアセンター

登録ボランティア団体
紹介パンフレット

社会福祉法人
岩見沢市社会福祉協議会

●ボランティアセンターについて

岩見沢市ボランティアセンター（通称、ボラセン）は、岩見沢市の「**ボランティア活動の普及・推進の拠点**」として岩見沢市社会福祉協議会が運営しています。



ボラセンの様子



ボランティア講座の開催



車いす体験学習への支援

●登録ボランティア団体の紹介について

この「**登録ボランティア団体紹介パンフレット**」では、岩見沢市ボランティアセンターにご登録いただいているボランティア団体をご紹介します。

岩見沢市ボランティアセンターでは、多くの市民がボランティア活動に参加する機会をつくることとボランティアを必要としている方に対して適切な支援を行うため、ボランティア活動に取り組む団体・個人のボランティア登録を行っています。

●ボランティア登録について

岩見沢市ボランティアセンターへの団体・個人ボランティア登録には、次の要件が必要になります。

【活動の性格】

- ① **自発性** . . . 自分から進んでする活動
- ② **無給性** . . . 活動に要する経費や実費については、無償の範囲とする
- ③ **公益性** . . . 地域社会とかわり合いをもつ活動
- ④ **創造性** . . . 助け合いの精神に基づき相互に活動の意義を認め合うこと

【登録の要件】（**団体**）

- ① 岩見沢市ボランティアセンター団体登録申請書の提出
- ② 会則の提出
- ③ 会員名簿の提出（※団体の構成員は5名以上とする。）
- ④ ボランティア活動保険等の加入
- ⑤ ボランティア活動実施報告書の提出（更新時）
- ⑥ 総会資料の提出（※可能な限り提出するものとする。）

【登録の要件】（**個人**）

- ① 岩見沢市ボランティアセンター個人登録申請書の提出
- ② ボランティア活動保険等の加入

No.1 岩見沢市赤十字奉仕団

【代表者】 春木 弘子
【設立年月日】 昭和35年5月12日
【会員数】 440名
(女性 438名 男性 2名)

【活動紹介】

赤十字の精神にもありますように、常に工夫して人々のために、よりよい住みよい町づくりのため、福祉施設の花植え、福祉村の車椅子の清掃活動、特別養護老人施設に年2回会員の皆様とウエスを作成し寄贈しております。

毎月こぶし荘に5~6名の方々が縫い物、話し相手に行ったり、夏まつりには車椅子の介助をし入居者のえがおを見るとこちらもうれしくなります。また、公共施設の花壇の花植え、草とりの奉仕活動、献血のティッシュ配布し推進につとめております。また、災害用のふとん作成、赤い羽根街頭募金活動、皇居勤労奉仕も18回目を迎えております。団員の方々も高齢化を迎えており減少をたどっております。若い方々にも活動にかわっていただきたいと思っております。ぜひお待ちしております。

【活動日】 月1回 水曜日 10:00~15:00

【入会条件】 健康な方



No.2 岩見沢女性ドライバー部会

【代表者】 寺林 貴美子
【設立年月日】 昭和37年11月20日
【会員数】 42名
(女性 42名)

【活動紹介】

女性ドライバー部会は、岩見沢交通安全協会の構成員の一つとして、市民の交通安全の啓蒙やパト

ライトなど、日々交通事故の防止に心がけて、運動しています。52年の歴史の中、会員の高齢化などで活動にも人手不足が否めません。毎年大切な事業としては、新一年生に送る会員が手作りした、安全祈願マスコットです。入学式当日、晴れの子供達に心をこめてランドセルに付けさせてもらっています。かわいい子供達を見ていると一年の苦労もよろこびとなります。

その他には、優良運転者の上申・研修会など会員相互の親睦を図りながら、交通事故防止に、取り組んでいきたいと思っております。運転免許をお持ちの女性の方、是非入会して一緒に活動していただけませんか？

【活動日】 不定

【入会条件】 自動車免許証所有



No.3 岩見沢スキーパトロール 赤十字奉仕団

【代表者】 大松 勝彦

【設立年月日】 昭和41年1月15日

【会員数】 60名

(女性 14名 男性 46名)

【活動紹介】

当団は現在ドクターパトロール4名、女性14名を含む60名体制で萩の山市民スキー場と北海道グリーンランドホワイトパークの両スキー場においてスキー事故の未然防止に努め、ケガ人が発生した時は手当・救助・搬送等を行い、安全で楽しいスキーが出来るよう奉仕活動を展開しています。

活動期間はスキー場オープンからクローズまでの約3ヶ月間、時間はスキー場営業時間の約12時間を団員が余暇時間を割いて活動に当たっています。

近年、団員の高齢化と仕事等の社会的要因等で、従来のようにパトロール活動を維持していくことが大変難しくなっております。スキーが趣味で冬に時間的余裕がありボランティア活動に興味のある方は、無料で救急法講習や検定を受けることが出来ますので、当団にお問い合わせください。(電話23-7652 小笠原、26-4403 郡司)お待ちしております。

【活動日】 萩の山スキー場の営業中

【入会条件】 スキー技術1級程度、資格保有者



No.4 岩見沢更生保護女性会

【代表者】 河合 文子

【設立年月日】 昭和44年9月25日

【会員数】 116名

(女性 116名)

【活動紹介】

私達の会は今年設立45年を迎えます。青少年の健全育成を願い、罪を犯した者に愛の手を差し伸べ更生を助けると共に犯罪や非行のない安全で安心な住みよい社会の実現に向けた活動をしています。犯罪や非行をした人を社会から排除することなく地域社会の中に受け入れ、家庭・学校・地域社会が連携して地域社会全体で子どもを育てたいと考えています。たとえば市内小中学校に届けている500枚の雑巾縫い、更生保護施設や少年院に入所している人たちへの食事提供、拘留所や少年院で行われる誕生会への参加、自分の目で見てみる法廷傍聴、学習と親睦を兼ねた研修旅行などの他、市内巡視、社会を明るくする運動や赤い羽根共同募金の街頭活動などもあります。私たちは更生保護を目的としたボランティアです。私たちの活動に地域から何を求められているのかよく知り、活動したいと考えています。どなたでもできます。どうぞ一緒に活動しましょう。

【活動日】 毎月 第2土曜日 9:00~12:00

【入会条件】 沢山のご入会お待ちしております。更生保護女性会で一緒に活動してみませんか?



No.5 岩見沢手話の会

【代表者】 大塚 克秀
【設立年月日】 昭和48年7月19日
【会員数】 23名
(女性 18名 男性 5名)

【活動紹介】

当会は、昭和48年創立以来、聴覚に障がいを持つ方々との交流を深め、手話を通じて福祉を学ぶ事をメインとして活動をしています。

昨年、厚生労働大臣より表彰を頂き、創立からのメンバーも含めて大変喜び、これまでの諸先輩方のご苦勞を労いました。

現在、会員数は20名を超え、若い力も徐々に育ち、聴覚に障がいを持つ方達との交流も盛んになり昔のような賑やかな例会になっています。

例会は毎週火曜18時30分開場、19時から開始となっております。見学者もご自由にお越し下さい。

ろうあ者も健聴者も垣根のないコミュニケーションの世界をご体験して下さい。

【活動日】 毎週 火曜日19:00~20:30

【入会条件】 特になし



No.6 岩見沢市点訳赤十字奉仕団

【代表者】 吉野 博子
【設立年月日】 昭和51年12月1日
【会員数】 20名
(女性 17名 男性 3名)

【活動紹介】

点訳奉仕団は昭和51年に設立され、その諸先輩達の熱意を受け継ぎ現在に至っています。

今はパソコン点訳が主流で、視覚障がい者の方々への情報として、広報・議会だより・新聞記事の抜粋・JRホッカイドウから旅の気分が味わえる記事などを点字にしてお届けしています。また、視覚障がい者の方々が開催する行事のお手伝いを通し、お互いの理解を深められるよう団員皆で取り組んでいます。

私達が利用する公共の施設、生活用品、家電などに点字表記が増えています。ちょっと探して指先で触ってみて下さい。とても小さな「点」ですが、大きな役目を果たしています。

団員数は現在20名。正確な点訳を心掛けています。

【活動日】 不定期

【入会条件】 社協主催講習会終了後



No.7 岩見沢さつきの会

【代表者】 氏家 久美子
【設立年月日】 昭和52年5月1日
【会員数】 9名
(女性 8名 男性 1名)

【活動紹介】

点字を読むことが出来ない中途失明者のために、視力障害者福祉協会役員の方々の働きかけにより設立されました。

現在は改正された法律に沿って、視覚に限らず障がいなどによって活字を読む事の困難な方々へCD、テープの録音図書を提供しています。

活字を声で録音し録音したCD、テープを各家庭で聞いていただいています。

毎月末に月刊CD、一般書籍などは随時製作。CDは1枚に50時間もの録音ができ、1冊の本は1枚のCDになります。

身近な情報源として聞いて楽しんでいただけるよう、会員皆で目標にしています。

【活動日】 不定期に録音・校正・編集作業を行っております。

【入会条件】 講習会受講者



No.8 在宅介護ボランティア「輪っこの会」

【代表者】 千葉 涼子
【設立年月日】 平成3年5月
【会員数】 18名
(女性 18名)

【活動紹介】

在宅介護ボランティア「輪っこの会」は平成3年5月、当時社会福祉協議会が開催した「介護講習」を受講した人達によって結成されました。名前の由来には「小さな思いやりの輪が会員の協力によってさらに大きな輪となって行くように…」との願いが込められています。現在は18名の会員が会長を中心に明るく元気に活動をしています。活動内容はデイサービスセンター（3施設）へローテーションを組んで二人または一人体制で行き、主に話し相手をする他、在宅支援として一軒のお宅へ隔週木曜日に二人体制で訪問し、遊び相手、見守り等を行っています。また、ボランティアセンターその他関係団体事業協力として「高齢者福祉センターまつり」、「いわみざわ健康まつり」では「うどん・そば」を主としたお店を出して市民の皆さんに喜んで戴いています。輪っこの会のモットーは「思いやり仲良くやさしく手をつなごう」です。楽しい会です!!一緒に活動してみませんか…!!



【活動日】 毎週 火・水・木・金曜日 10:00~13:00

【入会条件】 責任有る明るく健康な人

No.9 ガイドボランティア「ほたる」

【代表者】 山口 あけみ
【設立年月日】 平成7年11月7日
【会員数】 19名
(女性 15名 男性 4名)

【活動紹介】

『継続は力なり』を合い言葉に、平成7年11月より、会員一同が視覚障がい者のみなさんの「代用の目」として活動を続けています。現在の会員は19名。会員相互に協力しながら活動し続け、18年目の団体です。

主な活動は視覚障がい者が外出する際のガイド、岩見沢視力障害者福祉協会（岩視協）の行事・レクリエーション（卓球・パークゴルフ・ボウリング・ミニ文化祭など）の支援です。岩視協との年1回の海水浴は、会員同士の交流の場でもあり夏の楽しい行事の一つです。

ガイドボランティア養成講座も開催していますが、会員は随時募集しています。少しでもボランティアに興味がある方、私たちと一緒にボランティア活動の輪を広げていきましょう。

【活動日】 主として日曜・祝日ですが特定せず
【入会条件】 特になし



No.10 ボランティアサークル 「ひとみの会」

【代表者】 佐藤 瑞子
【設立年月日】 平成7年12月2日
【会員数】 15名
(女性 14名 男性 1名)

【活動紹介】

高齢の方、障がいをおっている方が、その人らしく、明るく生活をしていかれるように、支援していくことを目的としています。

特別養護老人ホーム「こぶし」でのボランティアは19年になりました。喫茶、レクリエーション、華道部を担当しています。市内のデイサービス、グループホーム4カ所で年各3回ずつレクリエーション訪問、買い物ツアー援助などを行っています。参加された方との語り合い、歌声、笑顔に喜びを感じ、楽しさを支えにしています。また、年を重ねて生きることの生き方を考えさせられる場でもあります。活動をするうえでのモットーは、無理をせずに、出来る時に、出来ることを、楽しくということで行っています。入会、いつでも歓迎致します。（設立）1995年（H7）、（会員数）15名

【活動日】 毎週 月曜 13:15~15:00 ・ 毎月 第1水曜 9:00~11:00
【入会条件】 会の目的・活動に賛同する人



No.11 精神保健ボランティア サークル友(YOU)

【代表者】 加藤 啓子
【設立年月日】 平成8年12月7日
【会員数】 30名
(女性 28名 男性 2名)

【活動紹介】

平成8年第1回「やさしい精神保健基礎講座」
の受講生有志により設立しました。

精神障がいへの理解を深め、社会参加を援助し共によりよい人間関係をつくり、住みよい街づくりを理念として現在30名で活動しています。病院、作業所、自助グループの支援、関連団体の研修・活動に参加しています。

また、平成13年6月「市民サロンわいわい」を独自の事業として開設し、調理、カラオケ、パークゴルフ、バス研修旅行（昨年は余市ニッカウイスキー工場見学）、語り合い等、時間を共にしています。どなたでも参加できるサロンです（毎月最終土曜日）。

関心を持ち、理解を深めながら癒されている会員の絆も心地良い居場所であるよう、地域に根差した活動をしていきたいと思えます。

【活動日】 毎月 最終土曜日 10:00~15:00 その他随時

【入会条件】 特になし



No.12 手話サークル「エプロン」

【代表者】 大谷 ヒサコ
【設立年月日】 昭和63年7月20日
【会員数】 52名
(女性 50名 男性 2名)

【活動紹介】

手話を学び、聴覚障がい者との交流の中でお互いを高めあい、ろうあ者問題を解決するために共に努力することを目的としている手話サークルです。

その目的を達成するために、多くの事業があります。事業の一つとして、いつもの学習している部屋から何処にでも飛び出して行ってしまう野外学習、何時までも何時までもサンタさんが来てくれることを願いながらのクリスマス会、お雛様達より会員の方が若く美美女だと思いながら開くひな祭り、このエプロン三大会事は会員達が毎年いろいろ楽しいことを考え、同じモノがないと言って良いぐらい素晴らしいことをやっけてしまいます。もちろん全て手話を使って、ろうあ者の会員の方々と一緒に行うので、メキメキと手話の力が付いて行きます。

手話の経験、年齢も様々のサークルですが手話を通して触れ合い交流してみませんか。
会員一同お待ちしております。

【活動日】 毎週 水曜日 10:00~12:00

【入会条件】 聴覚障がい者の理解



No.13 労災病院ボランティア

「ライラック」文庫

【代表者】 加勢 織江

【設立年月日】 平成11年5月1日

【会員数】 20名

(女性 20名)

【活動紹介】

労災病院6病棟を二手に分かれ、ブックコンテナに本を積んで巡回。放送によって各階の談話室

に集まってくる患者さん方は、本を読んだり借りたり、時にはおしゃべりに花が咲くこともあります。本と人（1万冊以上の寄贈本）、人と人とのふれ合いを通して多くのことを学ばせていただく日々です。

- ・連絡打ち合わせ
- ・話し合い
- ・書架整理
- ・修理
- ・図書受け入れ記帳
- ・分類ラベル
- ・配架

【活動日】 毎週水曜日 12:30~15:00 隔月第1水曜日 10:00~12:00

【入会条件】 ブックコンテナの運搬は重量なので、足・腰の負担に支障のない人



No.14 青いバラの会と共に歩む ボランティアの会

【代表者】 小野 菜穂子

【設立年月日】 平成7年6月1日

【会員数】 5名

(女性 5名)

【活動紹介】

青いバラの会と共に歩むボランティアの会は難病パーキンソン病および脊髄小脳変性症等運動神経が侵される人の介護援助を手助けすることを目的としています。

患者さんと家族の方が普段なかなか外出する機会がないため、安心して旅行が出来る様にお手伝いすることから始まりましたが、発足当初はなかった介護保険法の制定で現在では会の役割も、活動も変わり、今では年4回程でお花見、クリスマス会や同じ難病の悩みや日常のことを情報交換する交流会（空知総合振興局会議室をお借りして）を開催しております。

どうぞ活動に興味のある方、お気軽にお越し下さい。お待ちしております。

【活動日】 年4回

【入会条件】 特になし



No.15 岩見沢市こども読書会

【代表者】 古宮 乃利子
【設立年月日】 昭和57年7月
【会員数】 17名
(女性 13名 男性 4名)

【活動紹介】

「岩見沢市こども読書会」は、子供達に読書の楽しさを伝えたい、いろいろな本との出会いを通して心豊かに成長していくお手伝いをしたい、という思いで、小学生を対象にした月1回の読書会や市立図書館行事への参加などの活動をしています。現在会員は17名です。

毎月第1土曜日に実施している読書会では学年ごとにグループになり、これは！という本を選んで子ども達と読み合い、共に読書を楽しんでいます。小学生の皆さんののはてしない想像力、発想力には毎回びっくり。関心させられています。そのみずみずしい感性に触れられることは私たち会員にとってとても幸せな体験です。

子ども達が本の世界の素晴らしさ、友達とそれを分かち合うことのうれしさを感じ、そしてやさしい思いやりのある心を育てていってくれることを会員一同、いつも願っています。

【活動日】 毎月 第1土曜日 10:00~12:00

【入会条件】 児童と楽しく読書活動の出来る方



No.16 観光ボランティアいわみざわ

【代表者】 矢野 美恵
【設立年月日】 平成15年11月1日
【会員数】 31名
(女性 28名 男性 3名)

【活動紹介】

観光ボランティアは、観光ホスピタリティ運動の普及、岩見沢を訪れる方々への親切な案内を心掛け、旅人を「笑顔でおもてなし」をすること。岩見沢の美しい街並みの紹介と物産のPR活動！！岩見沢のバラ園を6月～9月迄の案内の他に、**春**彩花まつり、**夏**音楽堂キタオンの音楽イベント、**秋**百餅祭り、**冬**ドカ雪祭り等の街の活性化と元気になる地域活動の企画立案と案内。また、常に新人さんの加入で会員相互の研修、全道の研修会等に参加し、自己を磨きながら、楽しい活動を継続して2年目。岩見沢を好きになっていただくお手伝い、ステキな街を紹介出来ることの幸せ活動をしております。人との出会いを大切に、美しい岩見沢で、一人でも多くの感動を味わえる街づくりに参画しております。岩見沢が好きと会員はとても明るい仲間です。どうぞ、活動に興味のある方、お待ちしております。北海道観光ボランティア研修会も紋別であります。楽しみます。

【活動日】 毎月 金曜日 13:00~16:00

【入会条件】 人が好きな方であればどなたでも



No.17 幌向ボランティア 「このゆびとまれ」

【代表者】 黒田 幸子
【設立年月日】 平成16年4月5日
【会員数】 32名
(女性 30名 男性 2名)

【活動紹介】

私たちは、幌向地域で、誰でも気軽にちょっと手助けが欲しいという方々のために、お手伝いをさせて頂くことを目的に平成16年4月に設立しました。

当会の名称となっている「このゆびとまれ」のロゴは、設立当時に会員募集するためのかけ声そのまま会の名称になりました。

活動内容は、幌向地域にお住いの65歳以上のお一人暮らしの方を対象にお話し相手（訪問支援）や買い物代行、ふれあいコール（電話安否確認）などの活動とデイサービスほろむい及びデイサービス翔の施設訪問活動として、施設でのお話し相手などをさせて頂いております。

また、自分達のスキルアップとして車椅子の介助や視覚障がい者の方への支援などの研修会や学習会を開催し会員相互の向上を図っていきます。

「支え合う町づくり」「心豊かな町づくり」「生きがいのある町づくり」をモットーに、互いに支え合い、心豊かでひとりひとりが生きがいを持って住み慣れた地域で過ごせることを願い、今後もさらに活動の輪を広げてまいります。

【活動日】 月～金 10:00～

【入会条件】 ボランティア活動に意欲のある方



No.18 ほろむい「ひまわりグループ」

【代表者】 縣 トモ
【設立年月日】 平成17年4月1日
【会員数】 8名
(女性 8名)

【活動紹介】

幌向の地域に「デイサービスセンター翔」が開設され、何か役に立つお手伝いはできないかと、友人に相談し、平成17年4月1日に結成しました。月に1度、第2水曜日午後1時から3時までの短い時間ですが、洗い物がある時は食器類を洗い、戸棚に整頓します。また、ゲームの仲間に加わったり、手芸をしている方のお手伝い、たまにはお話し相手もします。その他に買物ツアーやドライブツアーのお手伝いもさせていただきます。現在、会員は8名で2名1チーム、3班で活動をし、2名のサポートの者は、買物とドライブツアーに参加しています。社協の開催の研修会には、できる限り参加をし、傾聴ボランティアや他のグループの皆様の多方面の活動を学ばせていただいて、増々深めて、心一つに、仲良く活動をしてまいります。

【活動日】 毎月 第2水曜日 13:00～15:00

【入会条件】 ボランティア活動に参加を希望する人



No.19 上幌向ボランティア えくぼ

【代表者】 中嶋 智子
【設立年月日】 平成19年12月2日
【会員数】 10名
(女性 9名 男性 1名)

【活動紹介】

上幌向町会の中で私達でも何か手助け出来る事はないかと、前会長の岡林さんとあちら、こちら見学をして出来る事から始めようと少ない人数でしたが発足し、続けております。

「こくわの里」のバザーのお手伝い、グループホームの草とり、ウエスを作り時々届けております。これからは入所している方とお話し相手してほしいとの依頼もありましたので、行かれる日程を決めてお手伝いをさせて頂きたいと思っております。

会の中に若い人も何人か入ってくれております。普通の日は出てこられませんので第1か第2土曜日に例会を持ち、親睦を深め、色々お話し合いをして楽しんでおります。

色々なグループが沢山あるので中々人数は増えるのはむずかしいので、今、入っている人達で永く続けられ誰かの為に少しでも手助けが出来る事を願っております。

【活動日】 毎月 第1土曜日 10:00~12:00

【入会条件】 なし



No.20 岩見沢家庭生活 カウンセラークラブ

【代表者】 高橋 美智子
【設立年月日】 平成4年6月
【会員数】 69名
(女性 69名)

【活動紹介】

当クラブは家庭生活カウンセラー養成講座を受講したメンバーが、相互の親睦交流・研修と、地域の福祉増進に寄与することを願って立ち上げた団体です。

活動としては、会員の交流研修会（総会、新年会）を初めとして、相談業務（市役所、いわなび相談室での家庭生活相談）とボランティアサークル活動が中心です。相談業務に関する研修会、コーラスの練習、朗読会、そして傾聴の学習と、真剣にかつ和気あいあいで行っています。また、施設訪問でのコーラスや、お年寄りとの絵本の読み合いなどの活動は慰問活動なのですが、逆に会員が元気をいただいています。サークル活動は発足して6年目になりますが、参加者も増えて徐々に活動が定着してきました。会員自身が豊かな人生を歩むことが、ひいては地域の福祉に寄与できることに繋がることを信じて活動しています。

【活動日】 家庭生活相談（いわなび相談室:毎週 月・水・金曜日 市役所:毎月 第4水曜日 10:00~15:00)

ボランティアサークル（コーラス:毎月第1第3火曜日、朗読会:第5のない月の第4火曜日、傾聴学習会:第5火曜日)

【入会条件】 カウンセリング研修講座受講の方



No.21 補修ボランティア

【代表者】 片山 良子
【設立年月日】 昭和56年
【会員数】 12名
(女性 12名)

【活動紹介】

「補修ボランティア」は今年で33年目になりました。平成18年合併前は「道立福祉村」と言い、合併後は、「北海道社会福祉事業団」となり、引き続きのボランティア活動です。私達、12名の会員、3班に分かれ4人1組となり、入村者さん方達の、衣類などの、着たり、脱いだりを容易にする為に、ズボン、ジャージ等のすそ上げ、ファスナー付け、ゴムの入れ替え、ほつれ、ほころびなどの被服補修活動を行っています。最近では、防水の布地で、アームカバーとか、前掛けエプロン等もミシン縫いしております。重度障がい者の方々が、機能回復、または自立更生のため、一生懸命訓練されており、車イスでの生活でも、破損個所が異なる為、少しでも快適に生活出来る事を願い、手縫い、ミシン縫い等、想いを込めながら活動を続けております。自分達でやれる事をして、喜んでもらえるのが、何よりのはげみになり、仕上げた時の達成感が何とも言えない、うれしい気持ちになります。興味をお持ちの方、お待ちしております。健康に気をつけて生涯ボランティアを！

【活動日】 毎月 第1土曜日 13:00~15:00

【入会条件】 特になし



No.22 ボランティア いちいの会

【代表者】 古内 美幸
【設立年月日】 昭和59年11月7日
【会員数】 40名
(女性 40名)

【活動紹介】

「いちいの会」は栗沢町にある「特別養護老人ホームいちい荘」(昭和57年開設)でのボランティアです。

設立のきっかけは、いちい荘からのシーツ交換・寝具整理等のボランティア要請を受けたことです。当初は有志の方の活動でした。その後、昭和59年に開かれた講習会を経て、昭和62年11月に名称を「いちいの会」とし、60名9班編成での活動となりました。今では会員もほとんど変わり、役員は輪番制40名7班で活動しています。活動日は設立当初より変わらず、週1回木曜日の午前中。シーツ交換・寝具整理のボランティアをさせていただいています。この会は、ボランティア精神を活動の中から育てようと①心優しく、②作業は正しく、③仲良く楽しく、④無理のない活動の継続、が設立当初の先輩方の想いであり、現在活動している会員にもこの想いを伝え、これからも先輩方から引き継がれた想いを忘れずに活動していきたいと思っております。一緒に活動してみませんか。是非ご連絡ください。

【活動日】 毎週 木曜日 10:00~12:00

【入会条件】 特になし



No.23 栗沢更生保護女性会

【代表者】 嘉見 昭子
【設立年月日】 昭和38年2月27日
【会員数】 34名
(女性 34名)

【活動紹介】

一人ひとりが人として尊重され、過ちに陥った人達の更生のための支えとなり、関係団体と連携し、明るい社会づくりのために行動することを理念とし結成され52年を迎えました。現在は34名の会員で明るく楽しくをモットーに活動しております。地域の青少年の犯罪非行防止活動として夏祭り、歳末等に防犯パトロールの実施、デイサービスふれあい利用者に係る行事の付き添い、車椅子の移動介助、福祉村行事参加及び車椅子清掃、地元中学校の三年生を対象に非行防止の講話と茶道教室、クリーン作戦で生徒と共に町内のごみ拾いに参加、学校前庭に球根花苗の植栽をさせて頂いております。

本会の柱とする更生保護関連に於いては、矯正施設への食事支援活動、少年院出院準備昼食会に対する支援、拘置支所及び刑務支所誕生会に参加など少数の会員ながら、真摯な気持ちで共に学びながら活動しております。

【活動日】 毎週 月・金曜日 10:00~16:00
【入会条件】 特になし



No.24 すみれの会

【代表者】 長澤 いつ子
【設立年月日】 平成3年4月1日
【会員数】 18名
(女性 18名)

【活動紹介】

昭和54年、栗沢町最上に重度身体障がい者更生施設として「福祉村」ができ、その規模を拡大した際、入所者から外出を希望する者が増え、サポートする活動が望まれたのが設立のきっかけです。会の目的は、外出希望者の車イスによる買物介助及び施設での交流です。

活動内容は、毎週水、金曜日の午後施設から出る町内定期バスに乗り、店入口で合流し、店内での買物を2人体制で介助しています。また、6月重度障がい者の入所棟の花壇花植え草取り及び交流会にも参加します。7月は福祉村夏祭りの模擬店手伝いや車イス介助をし交流します。活動日は毎月施設の予定に従い調整しております。

活動の想い、モットーは、変化の少ない入所者にとって買い物やボランティアとの交流が楽しくできるよう、また安全を第一に心がけ活動しています。

【活動日】 毎週 水・金曜日 13:45~または15:30~
【入会条件】 特になし



No.25 演芸ボランティアななかまど

【代表者】 西村 郁子

【設立年月日】 平成18年5月23日

【会員数】 6名
(女性 4名 男性 2名)

【活動紹介】

演芸ボランティア「ななかまど」はH18年5月より高齢者施設を利用されている方たちに過ごしていただきたいと、チョットした特技があるという7人で訪問しています。

演目の①は懐メロを挿入した寸劇で、金色夜叉、浦島太郎、水戸黄門などがあります。②は歌謡ショーで昭和20年前後のヒット曲を歌にふさわしい衣装で唄います。③は大道芸で南京玉すだれ、ばなの叩き売り、チョコっと皿回し傘回し。④の皆で唄おうコーナーはピアノ伴奏で懐メロ、童謡などを唄います。

上記の中から施設の希望に応じた内容で訪問させていただいています。訪問させていただいた時の笑顔がメンバーの喜びとなり、また訪問してあげたいという思いが9年の歳月になり10年を目指しています。

【活動日】 年10回 14:00~15:00

【入会条件】 なし



**社会福祉法人 岩見沢市社会福祉協議会
岩見沢市 ボランティアセンター**

〒068-0031

岩見沢市11条西3丁目1番地9 岩見沢広域総合福祉センター内

【TEL・FAX】 0126-25-5516

【WEB】 <http://www.iwamizawa-syakyō.or.jp/>